

450年前の お役所仕事！

変わる社会と変わらぬマニュアル

とうにんしゅち
—「到任須知」関係文書を通して見た明代の地方官—

明朝の初代皇帝である洪武帝が定めた地方官指南書「到任須知」。それから約200年が過ぎた万暦時代(1573 - 1620)の地方官が作成した業務報告書が、蓬左文庫蔵『銅人腧穴鍼灸図経』どうじんしゅけつしんきゅうずけい拓本の裏打紙文書から見つかりました。時代に合わなくなった指南の項目にも律儀に回答する彼らの姿からは、社会の変遷と、変わらぬ制度の枠組みが見えてきます。本史料を題材に、明朝万暦年間に生きた地方官の姿の一端をご紹介します。

講師

東北大学大学院文学研究科教授

おおの こうじ

大野 晃嗣 氏

日時

令和8年10月14日(水)

13:30-15:00(開場13時)

会場

徳川園ガーデンホール

名古屋市東区徳川町1001

参加費

聴講無料

* 徳川園入園料が必要(一般300円)

定員
申込

80名 当日先着制

* 当日9:30から蓬左文庫旧書庫にて
整理券を配布します。なくなり次第終了。

『銅人腧穴鍼灸図経』(『銅人経』)とは？

北宋・仁宗の侍医、王惟一が記したしんきゅう鍼灸医学書。蓬左文庫に残る拓本(蓬左本)は、宮内庁書陵部本と並び、亡失した正統刻石から採拓された希少な拓本。近年研究チームが進めてきた調査によって、蓬左本の裏打紙に用いられていた文書が明代の官文書(档案)であることが判明。人事記録や倉庫管理簿といった明代の行政システムの片鱗が窺える。

※障害等により特別な配慮が必要な方は、開催日の2週間前までにご相談ください。

※情報は今後変更する場合があります。ご来館前に最新の情報を蓬左文庫公式サイト・X(旧Twitter)でご確認ください。

蓬左文庫

HOUSA LIBRARY, CITY OF NAGOYA

〒461-0023 名古屋市東区徳川町1001

【TEL】(052) 935-2173

【FAX】(052) 935-2174

【Eメール】info@housa.city.nagoya.jp

